

- 早生品種は坪当たり植え付け株数を 60 株以上で植え付けましょう！
- 田植え後、活着するまでは深水管理とし、活着後は浅水管理を行いましょ！
- 除草剤散布の際は適切な水深を確保してから散布しましょ！
- 新潟地方気象台の3か月予報（令和8年3月24日発表）北陸地方は暖かい空気に覆われやすいため、気温は高く、降水量は平年並みか多い予報です。

1 田植え作業

【品種別田植え時のポイント】

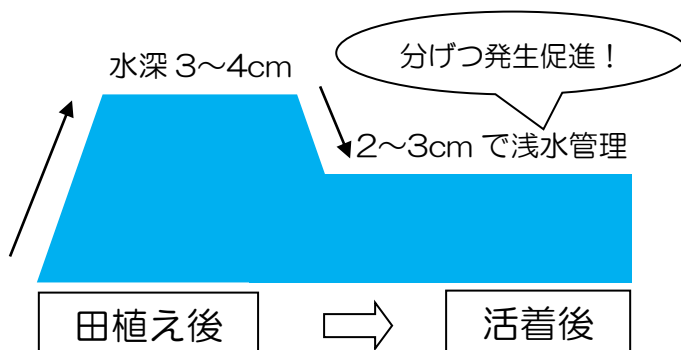


品種	田植え時期の目安	坪当たり植え付け株数	10a 当り使用箱数の目安	植え付け本数
葉月みのり	4月25日	60 株	1 8 箱	3~4本/株
新潟次郎	5月3日	60 株以上	18~20 箱	
こしいぶき	5月5日	60 株	1 8 箱	
コシヒカリ	5月10日以降	50 株 (山間地) 50~60 株	1 5 箱~1 8 箱	
新之助	5月13日	50 株	1 5 箱	

- 移植時の天候でその後の生育が大きく変わるため、天気の良い日に田植えをしましょ。
- 早生品種は茎数を確保するため、5月上旬までに移植しましょ。
- 品種、ほ場の条件に合わせて植え付けの株数を設定しましょ。
- 深植えになると分けつの発生が抑制されるため、植え付け深さは2~3cmにしましょ。
- 大苗（6~8本/株以上）にならないよう、苗のかき取り量を1株当たり3~4本に調節しましょ。
※早生品種や多収性品種では疎植栽培は避け、植え付け株数を多めに調整しましょ。

2 水管理

田植え後の水管理のイメージ



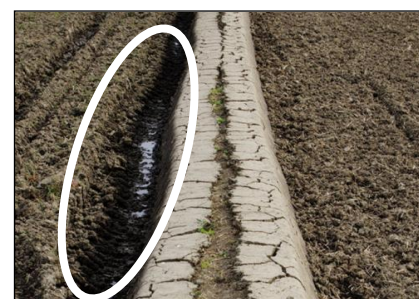
- 田植え後、活着するまで水深は 3~4cm を基本として管理しましょ。低温や強風の時は、やや深水（4~5cm）にして植え傷みを回避しましょ。
- 活着後は 2~3cm のやや浅水として、水温を上昇させ分けつの発生を促しましょ。深水にしたままにすると、徒長した軟弱な稲姿となり、分けつの発生が遅れます。
- 近年では収穫後も気温が高くひこばえが大きくなっています。稲わらの分解が進むと土壤中にガスが溜まり、ワキが生じて根に悪影響を与え、養分吸収の妨げになります。軽い中干し（夜干し）や水の更新等を行いましょ。

3 水田除草剤の基本

- (1) ていねいな畔塗り、代かきを行って漏水を防ぎ、除草剤の効果をも高めるほ場づくりをしましょ。
- ほ場が均平でないと、高い箇所では田面が出やすくなり、除草剤の処理層がうまく形成されない箇所が出来てしまい、雑草の発生の原因となります。
 - 漏水が止まらない場合は畦畔ぎわをトラクターのホイール（タイヤ）で鎮圧する方法が有効です！



特にこの部分をトラクターの
タイヤで入念に走る



畔塗りの際に畦畔ぎわが削られて耕盤が
なくなってしまい、漏水する場合がある

